

はたらく人への切れ目ない健康支援

保健師の 地域職域連携のポイント

日本看護協会は2024年11月に「自治体保健師と地域の看護職の連携・協働による地域全体の健康・療養支援と仕組みづくり」を公開しました。
元気に働いて、職場でも、住み慣れた地域でも活躍できるように、職域保健師と自治体保健師が連携してできることは何か考えてみませんか。

日時

令和8年
10月3日(土)13:30~16:00

場所

東京都看護協会 (東京都新宿区西新宿4-2-19)
※Web参加も可能です

対象・定員

産業保健師 および 産業保健に関心のある看護職 50名

講師



日本看護協会

常務理事 松本 珠実氏

1987年大阪市淀川保健所に入職

2022年~2023年全国保健師会会長

2024年より現職

日本看護協会保健師職能委員会委員長として
保健師職能の発展と行政保健活動の推進に努める

参加費

会員 3,630円

非会員 10,890円

※申込時に入会も可能です

お申込み

看護協会ホームページ

または

下のQRコードからお申し込みください



お申し込み期間：5月26日~9月23日



東京都看護協会案内図



都営大江戸線「西新宿五丁目駅」A1またはA2出口から徒歩4分
東京メトロ「西新宿駅」2番出口から徒歩10分

- ◇ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。
- ◇駐車場の利用はできません。
お車、バイク、自転車でのご来館はお控えください。

ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。



公益社団法人
東京都看護協会
TOKYO NURSING ASSOCIATION